

## 王子ホールディングスの環境への取り組みについて四万十町より感謝状を受領

王子ホールディングス株式会社(代表取締役社長: 矢嶋進、本社: 東京都中央区)は、このたび四万十町より感謝状をいただきました。

当社が様々なステークホルダーとの信頼関係を構築するために実施している、シンポジウムの開催、展示会への出展や環境教育の実施を通じて、ヤイロチョウの生態や保全活動、豊かな四万十町の森林の紹介を通じ、四万十町の発展、振興に大きく寄与したことが評価されました。

表彰式は7月7日、四万十ヤイロチョウの森ネイチャーセンターにて開催された「ナショナル・トラスト全国交流大会 in 四万十」<sup>注1)</sup>にて執り行われました。

当社は2016年8月に公益社団法人生態系トラスト協会(高知県高岡郡四万十町、会長: 中村滝男)と絶滅危惧種に指定されているヤイロチョウなどの生息環境を保全するため、『ヤイロチョウ保護協定』<sup>注2)</sup>を締結しております。

また、王子グループは、国内外に約45万ヘクタール(東京都の約2倍の面積)を森林を管理・所有しており、『持続可能な森林経営』を環境行動目標として掲げ、生物多様性等の森林の多面的機能の保全を推進しています。

今後も、森林の持つ多様な機能の維持推進、啓蒙活動に、よりいっそう取り組んでまいります。



当社展示会場にて講演を行った生態系トラスト協会 中村会長



銀座にて開催したシンポジウム



四万十町より贈られた感謝状

注1) 開発から生態系を守るため、寄付を募って土地を保全する「ナショナル・トラスト」活動に取組む団体、専門家らが集う交流大会。

今回は、日本ナショナルトラスト協会、生態系トラスト協会、四万十町などで構成される実行委員会が開催

注2) 絶滅危惧種「ヤイロチョウ保護協定」締結のお知らせ ~当社社有林での「ヤイロチョウ」生息環境保全の取り組み

<https://www.ojiholdings.co.jp/news/?itemid=348&dispmid=1199>

2016年8月24日ニュースリリース

【本件に関するお問合せ先】

王子ホールディングス株式会社 環境経営部環境経営推進室長 田中良正 (TEL)03-3563-7020